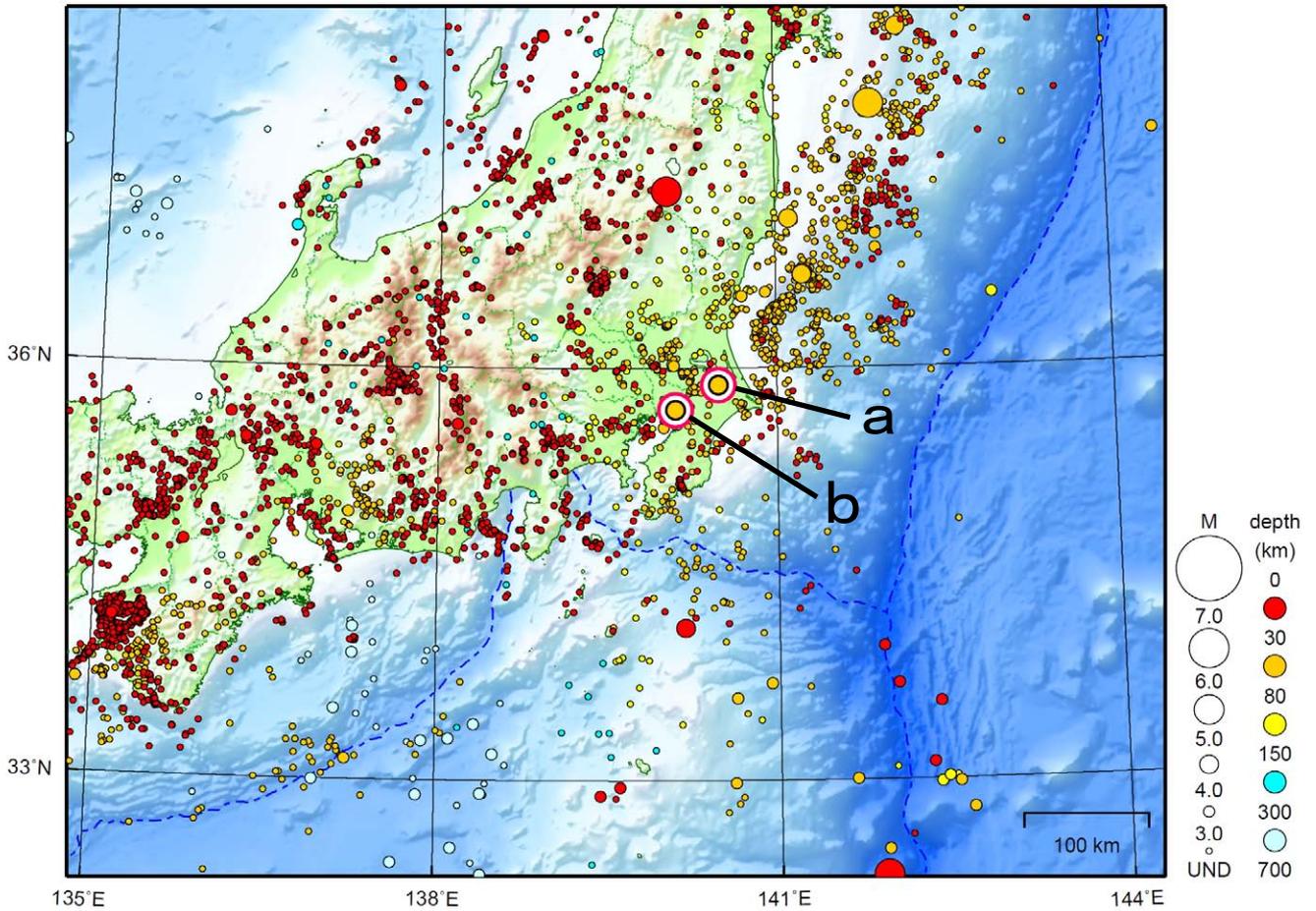


関東・中部地方

2010/09/01 00:00 ~ 2010/09/30 24:00

N=4969



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- a) 9月22日に千葉県北東部でM4.5の地震（最大震度3）が発生した。
- b) 9月27日に千葉県北西部でM4.5の地震（最大震度3）が発生した。

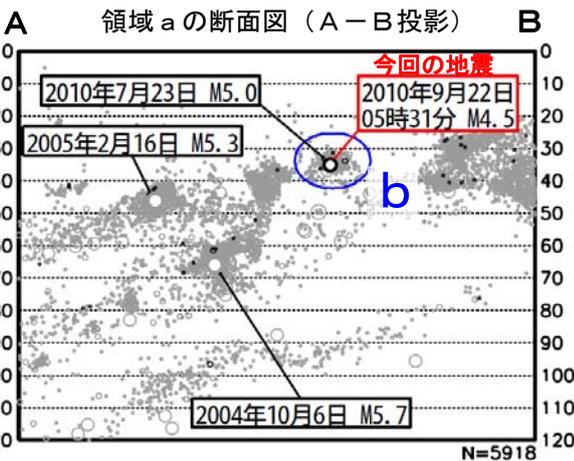
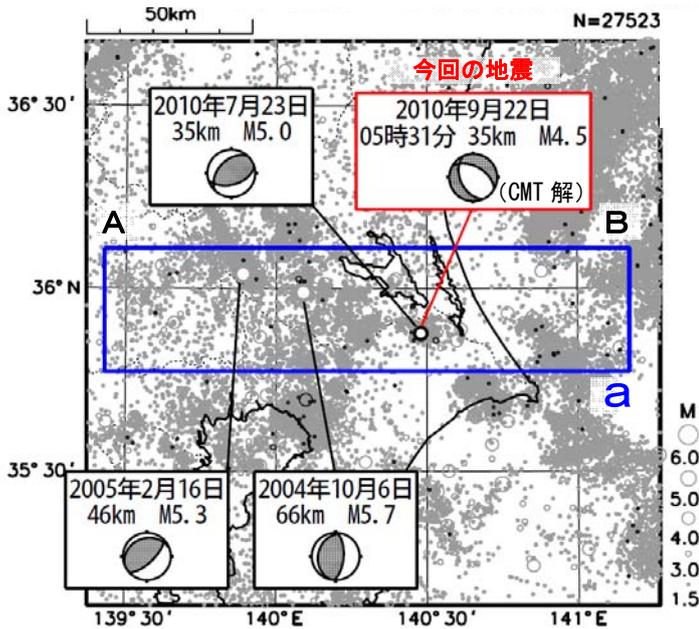
（上記期間外）

10月3日に新潟県上越地方でM4.7の地震（最大震度5弱）が発生した。

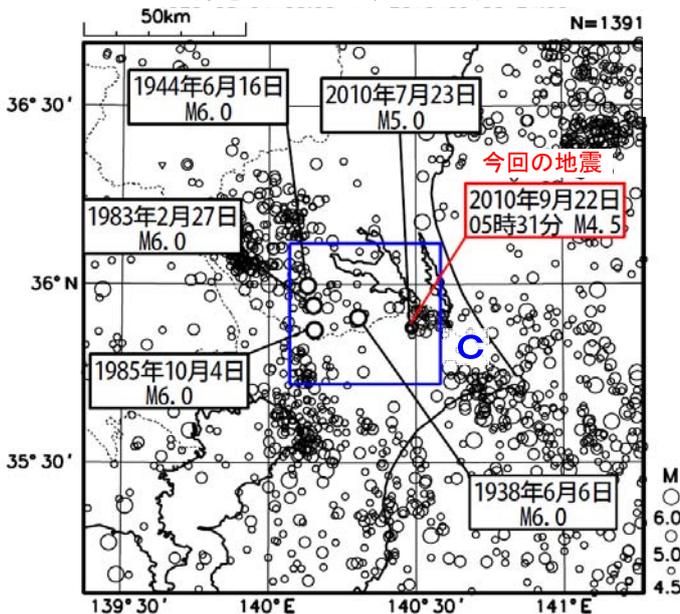
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

9月22日 千葉県北東部の地震

震央分布図 (1997年10月1日~2010年9月30日、
深さ0~120km、 $M \geq 1.5$)
2010年9月以降の地震を濃く表示



震央分布図 (1923年8月1日~2010年9月30日、
深さ0~120km、 $M \geq 4.5$)

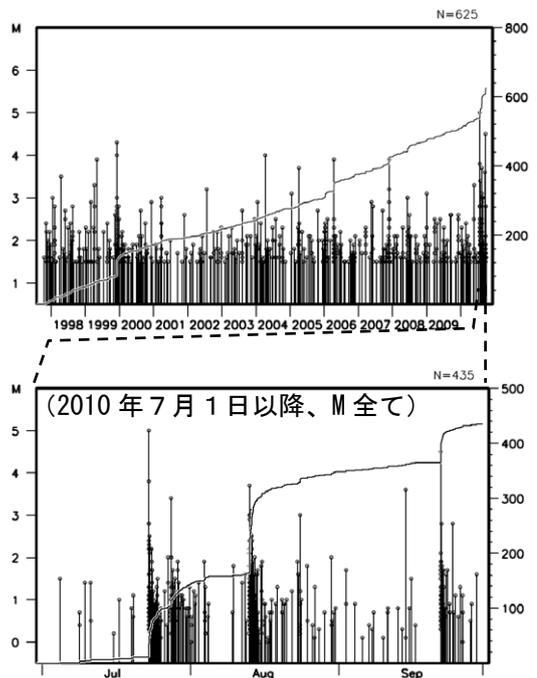


2010年9月22日05時31分に千葉県北東部の深さ35kmでM4.5の地震(最大震度3)が発生した。

この地震は、陸のプレートとフィリピン海プレートの境界付近で発生した地震である。発震機構(CMT解)は、北東-南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。

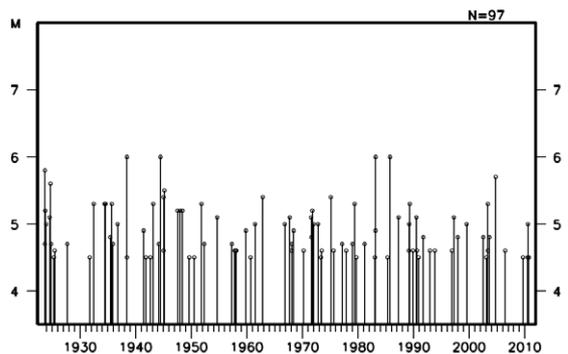
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近とほぼ同じ場所(領域b)で、2010年7月23日に、M5.0の地震(最大震度5弱)が発生している。

領域b内の地震活動経過図、回数積算図



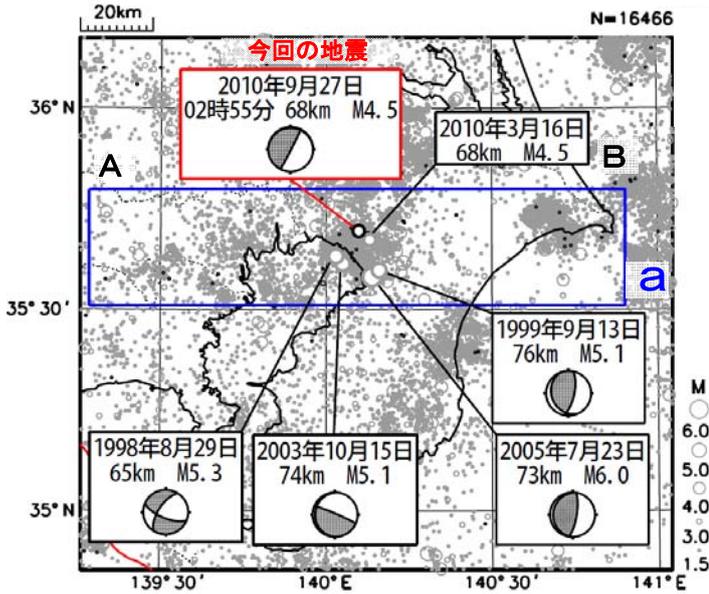
1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央の西側で(領域c)、M6.0以上の地震が4回発生している。

領域c内の地震活動経過図



9月27日 千葉県北西部の地震

震央分布図（1997年10月1日～2010年9月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 1.5$ ）
2010年9月以降の地震を濃く表示

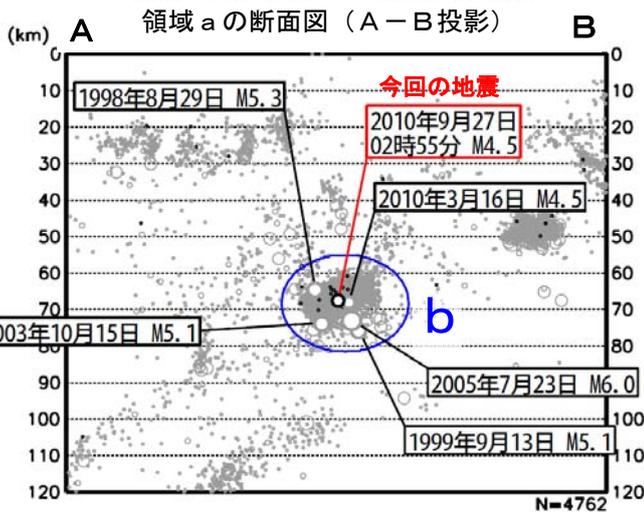
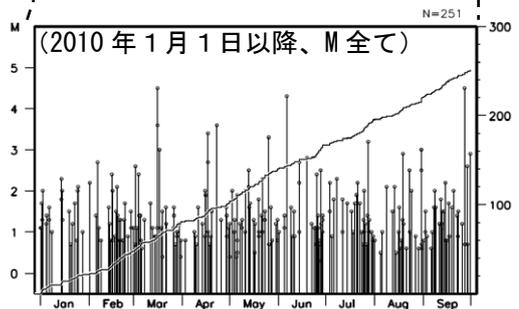
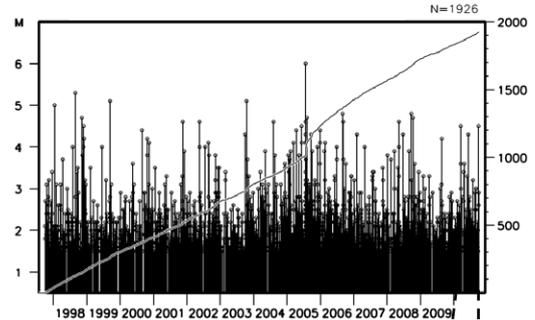


2010年9月27日02時55分に千葉県北西部の深さ68kmでM4.5の地震（最大震度3）が発生した。

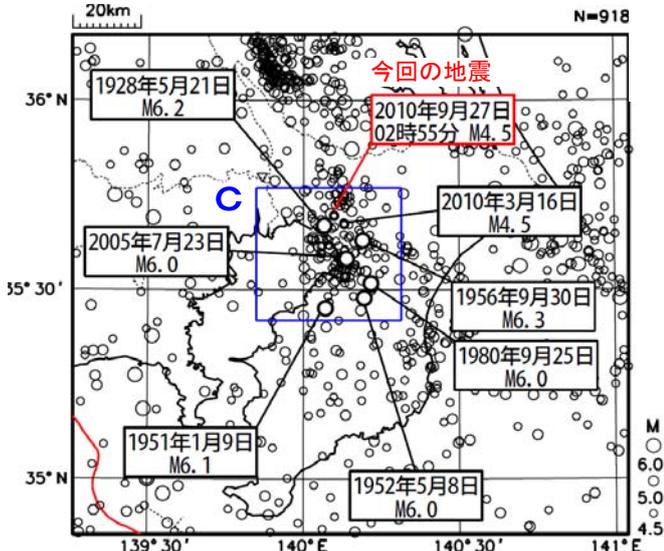
この地震の発震機構は、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）ではM5.0以上の地震が時々発生するなど、地震活動が活発な領域である。最近では2010年3月16日に、ほぼ同じ場所でM4.5の地震（最大震度3）が発生している。

領域 b 内の地震活動経過図、回数積算図



震央分布図（1923年8月1日～2010年9月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 4.5$ ）



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域c）では、M6.0以上の地震が6回発生している。最大の地震は1956年9月30日のM6.3の地震（最大震度4）である。

領域 c 内の地震活動経過図

